

第2回 松江 観光文化検定試験

問題用紙

【一般】

注意事項

1. 解答用紙への記入は、黒鉛筆を使用してください。
2. 誤って記入したときは、消しゴムで消してください。
3. 解答欄は、各問題につき1つのみ解答してください。
4. 問題は、全部で100問で、配点は問題1問につき1点です。
5. 解答用紙は、試験終了後、回収いたします。

(平成20年2月3日)

松江商工会議所

1

松江の自然、歴史、文化に関する記述について、最も適当なものを次の(ア)～(エ)から選びなさい。

- (問1) 宍道湖の面積はおよそ79平方キロです。全国で何番目の湖ですか。
(ア) 5番目 (イ) 6番目 (ウ) 7番目 (エ) 8番目
- (問2) 「宍道湖七珍」で有名な宍道湖の水質は、どれですか。
(ア) 淡水 (イ) 汽水 (ウ) 海水 (エ) 塩水
- (問3) 『出雲国風土記』に「蚊島」とある小島は、どれですか。
(ア) 嫁ヶ島 (イ) 竹生島^{かしま} (ウ) 江島 (エ) 松島
- (問4) 宍道湖を集団越冬地として飛来する水鳥は、どれですか。
(ア) セグロカモメ (イ) オオハクチョウ (ウ) オオミズナギドリ
(エ) コハクチョウ
- (問5) 菟道春千代が選んだ「松江八景」に含まれていないのは、どれですか。
(ア) 宍道湖の夕照 (イ) 松江城の雪 (ウ) 嫁ヶ島の白鷗^{はくおう}
(エ) 天倫寺の晩鐘^{ばんしやう}
- (問6) 『出雲国風土記』に「出雲大川」とある川は、どれですか。
(ア) 意字川^{いじ} (イ) 神戸川^{かんと} (ウ) 斐伊川^{ひい} (エ) 朝酌川^{あさくみ}
- (問7) 中海の面積はおよそ87平方キロです。全国で何番目の湖ですか。
(ア) 3番目 (イ) 4番目 (ウ) 5番目 (エ) 6番目
- (問8) 宍道湖と中海が登録されているラムサール条約の目的は、どれですか。
(ア) 魚と水草の保護 (イ) 野鳥と山地の保護 (ウ) 小動物と野山の保護
(エ) 水鳥と湿地の保護
- (問9) 大根島の溶岩隧道^{ずいどう}が国の指定を受けているのは、どれですか。
(ア) 天然記念物 (イ) 重要文化財 (ウ) 名勝 (エ) 史跡
- (問10) 大山・隠岐国立公園に含まれているのは、どれですか。
(ア) 宍道湖 (イ) 中海 (ウ) 三瓶山^{さんべ} (エ) 枕木山

【古代の松江について】

- (問11) 出雲神話のうち、国引きの伝承が載っている書物は、どれですか。
(ア) 古事記 (イ) 日本書紀 (ウ) 出雲国風土記 (エ) 古語拾遺
- (問12) 「額田部臣」の銘文のある大刀を副葬していた古墳は、どれですか。
(ア) 大庭鶏塚 (イ) 岡田山古墳 (ウ) 山代二子塚古墳 (エ) 御崎山古墳
- (問13) 奈良時代に政治、文化の中心として大草町にあった役所は、どれですか。
(ア) 国造の館 (イ) 出雲国庁 (ウ) 山代の正倉 (エ) 意宇六社
- (問14) 大草町の役所におかれた駅は、どれですか。
(ア) 黒田駅 (イ) 野城駅 (ウ) 宍道駅 (エ) 狭結駅
- (問15) 奈良時代に出雲国分寺と国分尼寺があった場所は、どこですか。
(ア) 大草町 (イ) 大庭町 (ウ) 八雲町 (エ) 竹矢町

【中世の松江について】

- (問16) 鎌倉時代に佐々木高綱が建立したと伝えられる浜乃木町の寺は、どれですか。
(ア) 安国寺 (イ) 善光寺 (ウ) 円通寺 (エ) 華蔵寺
- (問17) 南北朝時代に出雲で勢力を伸ばしたのは、だれですか。
(ア) 出雲氏 (イ) 那須氏 (ウ) 山名氏 (エ) 足利氏
- (問18) 室町時代に京極佐々木氏の守護代として出雲に入ったのは、だれですか。
(ア) 毛利氏 (イ) 尼子氏 (ウ) 大内氏 (エ) 武田氏
- (問19) 16世紀中頃、富田城を根拠に最大の勢力を誇ったのは、だれですか。
(ア) 佐々木義清 (イ) 京極政経 (ウ) 尼子晴久 (エ) 毛利元就
- (問20) 山中鹿介が尼子再興のため戦った山城は、どれですか。
(ア) 真山 (イ) 荒隈山 (ウ) 亀田山 (エ) 嵩山

【近世の松江について】

(問21) 堀尾吉晴・忠氏父子が出雲に入ったのは、いつですか。

- (ア) 1597年 (イ) 1600年 (ウ) 1603年 (エ) 1607年

(問22) 松江藩主となった堀尾氏の石高は、いくらですか。

- (ア) 20万石 (イ) 24万石 (ウ) 30万石 (エ) 34万石

(問23) 堀尾氏が最初に入った富田城は、どこですか。

- (ア) 広瀬町 (イ) 八雲町 (ウ) 玉湯町 (エ) 法吉町^{ほつき}

(問24) 堀尾氏が松江に城と城下町の建設に着手したのは、いつですか。

- (ア) 1603年 (イ) 1607年 (ウ) 1609年 (エ) 1611年

(問25) 松江城の縄張りをしたのは、だれですか。

- (ア) 新井白石 (イ) 岸崎佐久次 (ウ) 周藤弥兵衛 (エ) 小瀬甫庵^{おぜほあん}

(問26) 松江城の石垣は自然石のまま積んだものが多いです。この積み方を何といいますか。

- (ア) 野面積み^{のずら} (イ) 打ち込みハギ (ウ) 切り込みハギ (エ) 算木積み^{さんぎ}

(問27) 大橋は3代目から橋名が付けられたが、命名者はだれですか。

- (ア) 圓成寺^{えんじょうじ}の住職 (イ) 普門院^{ふもんいん}の住職 (ウ) 城山稲荷神社の神官
(エ) 売布^{めふ}神社の神官

(問28) 堀尾氏の松江での治世は、何年間でしたか。

- (ア) 2代23年 (イ) 3代33年 (ウ) 4代43年 (エ) 5代53年

(問29) 京極氏の松江藩主としての期間は、何年間でしたか。

- (ア) 1代4年 (イ) 2代8年 (ウ) 3代12年 (エ) 4代16年

(問30) 京極忠高が堤防を築いた川は、どれですか。

- (ア) 意宇川 (イ) 佐陀川^{さだ} (ウ) 斐伊川 (エ) 神門川

- (問31) 松平氏の松江藩での石高は、いくらですか。
(ア) 18万石 (イ) 18万6000石 (ウ) 24万石 (エ) 28万5000石
- (問32) 松平氏の松江藩主としての期間は、何年間でしたか。
(ア) 9代220年 (イ) 10代230年 (ウ) 11代240年 (エ) 12代250年
- (問33) 弟2人を広瀬藩と母里藩もりに分封した松江藩主は、だれですか。
(ア) 松平直政 (イ) 松平綱隆 (ウ) 松平綱近 (エ) 松平吉透よしとう
- (問34) 萩から倉崎権兵衛を招いて楽山窯のぶずみを設けた松江藩主は、だれですか。
(ア) 松平綱近 (イ) 松平宣維 (ウ) 松平宗衍むねのぶ (エ) 松平治郷はるさと
- (問35) 延享えんきょうの改革を実施した松江藩主は、だれですか。
(ア) 松平宣維 (イ) 松平宗衍 (ウ) 松平治郷 (エ) 松平齐恒なりつね
- (問36) 延享の改革で資金確保のために設けた役所は、どれですか。
(ア) 人参方にんじんかた (イ) 趣向方しゅこうかた (ウ) 泉府方せんぶかた (エ) 鉄穴方かねなかた
- (問37) 御立派おたての改革を実施した松江藩主は、だれですか。
(ア) 松平宗衍 (イ) 松平治郷 (ウ) 松平齐恒 (エ) 松平齐貴なりたけ
- (問38) 財政再建のために設けた「木実方きのみかた」で生産したのは、どれですか。
(ア) 木綿 (イ) 鋳物 (ウ) 薬用人参 (エ) 生蠟なまろう
- (問39) 松江藩の特産品の筆頭は、どれですか。
(ア) 薬用人参 (イ) 乃白の紙 (ウ) 生蠟 (エ) 木綿
- (問40) 松平治郷へんざんが編纂した書物は、どれですか。
(ア) 『雲州蔵帖』 (イ) 『雲陽大数録』 (ウ) 『木実方秘伝書』
(エ) 『雲陽誌』

- (問41) 松平治郷のもとで、漆工芸うるしの分野ですぐれた作品をつくった人は、だれですか。
(ア) 小林如泥じょでい (イ) 小島漆壺齋しつこさい (ウ) 船木村政 (エ) 坂田平一
- (問42) 街道の要かなめとして宿駅がおかれた町は、どこですか。
(ア) 玉造 (イ) 宍道 (ウ) 大庭 (エ) 美保関
- (問43) 清原太兵衛が開削した川は、どれですか。
(ア) 意宇川 (イ) 伯太川 (ウ) 佐陀川 (エ) 神門川
- (問44) 松江藩の番所がおかれ、西廻り航路の風待ち港として栄えたのは、どこですか。
(ア) 加賀浦 (イ) 野波浦 (ウ) 多古浦 (エ) 野井浦
- (問45) 版籍を奉還した松江藩主は、だれですか。
(ア) 松平直應なおたか (イ) 松平定安 (ウ) 松平齊貴 (エ) 松平齊恒

【近・現代の松江について】

- (問46) 廃藩置県後、松江城天守の保存に活躍した人は、だれですか。
(ア) 松平定安 (イ) 勝部本右衛門 (ウ) 岡崎運兵衛 (エ) 伊達源一郎
- (問47) 1889(明治22)年に市制が施行され、初代松江市長に就任したのは、だれですか。
(ア) 福岡世徳つきのり (イ) 土屋連之助 (ウ) 石倉俊寛しゅんかん (エ) 熊野英えい
- (問48) 1890(明治23)年、島根県尋常中学校教師として招かれ、「怪談」などの著作がある人は、だれですか。
(ア) アレクサンドル (イ) カルシュ (ウ) ラフカディオ・ハーン
(エ) ワレット
- (問49) 1893(明治26)年の水害を機に、「松江育児院」を創設した人は、だれですか。
(ア) 福岡世徳 (イ) 福田平治 (ウ) 岸清一 (エ) 岡崎運兵衛
- (問50) 松江に滞在して執筆活動を行い、「濠端ほりばたの住まひ」の作品がある作家は、だれですか。
(ア) 川端康成 (イ) 芥川龍之介 (ウ) 志賀直哉 (エ) 伊藤左千夫

- (問51) 一畑電鉄が北松江駅まで開通したのは、いつですか。
- (ア) 大正13年 (イ) 昭和3年 (ウ) 昭和5年 (エ) 昭和7年
- (問52) 松江市が国際文化観光都市に指定されたのは、いつですか。
- (ア) 昭和26年 (イ) 昭和30年 (ウ) 昭和32年 (エ) 昭和35年
- (問53) 松江市の伝統美観地区は、どこですか。
- (ア) 月照寺^{げっしょうじ}周辺地区 (イ) 千手院^{せんじゅいん}周辺地区 (ウ) 塩見繩手^{しおみなわて}地区
(エ) 床几山^{しょうぎさん}周辺地区
- (問54) 堀川遊覧船が通る川は、どれですか。
- (ア) 米子川 (イ) 四十間堀川 (ウ) 大橋川 (エ) 朝酌川
- (問55) 2005(平成17)年に松江市と合併した旧八東郡の町村数は、いくつですか。
- (ア) 5 (イ) 6 (ウ) 7 (エ) 8

【松江の伝統・文化について】

- (問56) 国譲り神話の故事にちなんで催される祭りは、どれですか。
- (ア) 八重垣^{みやかき}神社の身隠^{みかくし}神事 (イ) 佐太^{さた}神社の御座替^{ござがえ}神事
(ウ) 美保^{あおふしかき}神社の青柴垣^{あおふしかき}神事 (エ) 神魂^{かもす}神社の火継^{ひつぎ}神事
- (問57) 江戸時代に松江藩の特産品として重宝され、「御留石^{おとめいし}」といわれたのは、どれですか。
- (ア) 荒島石 (イ) 来待^{きまち}石 (ウ) 御影石 (エ) 如泥石
- (問58) 安部榮四郎^{てすき}の手漉き和紙は、どれですか。
- (ア) 出雲民芸紙 (イ) 斐伊川和紙 (ウ) 広瀬和紙 (エ) 石州半紙
- (問59) 全国三大銘菓と称される松江の和菓子は、どれですか。
- (ア) 八雲小倉 (イ) 長生殿 (ウ) 越の雪 (エ) 山川
- (問60) 松江市の「市の花」は、「椿^{つばき}」ともう一つは、どれですか。
- (ア) 桜 (イ) ナンジャモンジャ (ウ) 牡丹^{ぼたん} (エ) 薔薇^{ばら}

2

下記の文章を読み、()に入れる適切な語句を下の(ア)～(エ)から選びなさい。

ど
鑿行列の由来は、五代藩主(問61)の室として1724(問62)年、京都の(問63)家から岩姫が降嫁したとき、城下の人々がこれを祝って大きな鑿をつくり、打ち鳴らしたのが始まりと伝えられる。しかし、それ以前から(問64)の火祭りである(問65)として、鑿をたたく祭りが松江のまちにはあった。

- (問61) (ア) 宣維 (イ) 吉透 (ウ) 齊恒 (エ) 齊貴
- (問62) (ア) 延宝 3 (イ) 宝永元 (ウ) 享保 9 (エ) 明和 4
- (問63) (ア) 秩父宮 (イ) 青蓮院宮 (ウ) 閑院宮 (エ) 伏見宮
- (問64) (ア) 正月 (イ) 小正月 (ウ) 節分 (エ) 大晦日
- (問65) (ア) 左義長行事さぎちよう (イ) お忌み祭りい (ウ) 火継神事 (エ) 鑽火祭さんかさい

堀尾父子は(問66)の元山(床几山)に登り、床几に腰掛けて城の候補地を選んだ。吉晴はかつて(問67)が尼子氏の本拠富田城を攻めたとき、前線本部をおいた(問68)を、忠氏は尼子氏の支城、(問69)のあった現在の城山、(問70)を主張した。

- (問66) (ア) 八雲村 (イ) 法吉村 (ウ) 乃木村 (エ) 川津村
- (問67) (ア) 小早川隆景 (イ) 毛利元就 (ウ) 大内義隆 (エ) 毛利輝元
- (問68) (ア) 荒隈山 (イ) 茶臼山 (ウ) 真山 (エ) 白鹿山
- (問69) (ア) 満願寺城まんがんじ (イ) 末次城 (ウ) 忠山城 (エ) 和久羅山城わくらやま
- (問70) (ア) 亀田山 (イ) 赤山 (ウ) 宇賀山 (エ) 樂山らくざん

3

寺社、人物に関する記述について、()に入れる最も適当な語句を(ア)～(エ)から選びなさい。

- (問71) ()の本殿は、現存する最古の大社造であり、国宝である。
 (ア) 美保神社 (イ) 熊野大社 (ウ) 出雲大社 (エ) 神魂神社
- (問72) 日本三大船神事の1つであるホーランエンヤは、()と東出雲町の阿太加夜神社のお祭りである。
 (ア) 美保神社 (イ) 城山稻荷神社 (ウ) 神魂神社 (エ) 熊野大社
- (問73) 松江市名誉市民で、東京大学教授であった中村元は、()の世界的権威として知られている。
 (ア) 版画 (イ) 出雲和紙 (ウ) インド哲学 (エ) 伝染病研究
- (問74) 不昧公以来庶民に広まった、茶の花を煮出して泡立てた中に、漬け物や赤飯など好みの具を入れた食べものを()という。
 (ア) ぼてぼて茶 (イ) うずめ飯 (ウ) ハリハリ茶 (エ) おけじゃ飯
- (問75) 不昧公の命で、家老有沢家の山荘に建てられた茶室で、御風呂屋や洞床ほらなど独創的な造りを持つのは()である。
 (ア) 明々庵 (イ) 菅田庵 (ウ) 観月庵 (エ) 名月庵
- (問76) 松江市出身の岸清一は()の振興、オリンピック誘致に尽力し、東京には名前を冠した記念体育館が、島根県庁前には銅像が建っている。
 (ア) 文化 (イ) 芸術 (ウ) 教育 (エ) スポーツ
- (問77) 鏡の池でのコイン占いが人気の八重垣神社は、()の神様として知られている。
 (ア) 縁結び (イ) 商売繁盛 (ウ) 立身出世 (エ) 学問
- (問78) 宍道町にある石宮神社は、()石と呼ばれる大きな自然石をご神体とする。
 (ア) 熊 (イ) 猫 (ウ) 犬 (エ) カエル
- (問79) 松江市名誉市民で法律学者の梅謙次郎は、「()の父」と呼ばれている。
 (ア) 憲法 (イ) 民法 (ウ) 商法 (エ) 司法
- (問80) 登場人物の平太と飼い犬のガタピシが人気の漫画「ペエスケ」の作者は松江市出身の()である。
 (ア) 水木しげる (イ) 赤塚不二夫 (ウ) 園山俊二 (エ) 横山光輝

- (問81) 松江市出身の内閣総理大臣は () である。
(ア) 若槻礼次郎 (イ) 竹下 登 (ウ) 岸 信介 (エ) 伊藤博文
- (問82) すり身を炭火で香ばしく焼き上げた「あご野焼き」のあごとは () のことである。
(ア) どじょう (イ) 鯛 (ウ) コイ (エ) 飛び魚
- (問83) 菅原道真を祀る白潟天満宮は、() の神様として知られる。
(ア) 商売 (イ) 学問 (ウ) 家内安全 (エ) 立身出世
- (問84) 千手院は、樹齢300年といわれる () があり、桜の名所として知られている。
(ア) 八重桜 (イ) 染井吉野 (ウ) しだれ桜 (エ) 山桜
- (問85) 月照寺にある不昧公の廟門は、名工 () の作で、飾りブドウの透かし彫りが見事である。
(ア) 尾形光琳 (イ) 小林如泥 (ウ) 荒川亀斉 (エ) 勝軍木庵光英
- (問86) 信濃国出身で松江藩お抱えの力士は () である。
(ア) 朝青龍 (イ) 大鵬 (ウ) 陣幕久五郎 (エ) 雷電為右衛門
- (問87) ラフカディオ・ハーンの妻になった女性の名は () である。
(ア) セツ (イ) キヨ (ウ) ハル (エ) カヨ
- (問88) 松江尋常中学校の教頭を勤め、ラフカディオ・ハーンと終生親交のあったのは () である。
(ア) 服部一三 (イ) 西田幾多郎 (ウ) 西田千太郎 (エ) 横木富三郎
- (問89) ラフカディオ・ハーンは松江を1年3カ月で去り、() へ赴任した。
(ア) 熊本 (イ) 神戸 (ウ) 大阪 (エ) 東京
- (問90) 出雲弁で「ありがとう」を意味する言葉は () である。
(ア) ばんじまして (イ) だんだん (ウ) えらしじ (エ) ちょんぼし

4

歴史上の出来事を表した次の記述について、正しいものを（ア）～（エ）から選びなさい。

（問91） 原始・古代の遺跡で、時代順に並んでいるのは、どれですか。

- （ア） 下黒田遺跡 → サルガ鼻洞窟遺跡 → 西川津遺跡 → 志谷奥遺跡
 （イ） サルガ鼻洞窟遺跡 → 下黒田遺跡 → 西川津遺跡 → 志谷奥遺跡
 （ウ） 西川津遺跡 → サルガ鼻洞窟遺跡 → 志谷奥遺跡 → 下黒田遺跡
 （エ） 志谷奥遺跡 → 西川津遺跡 → サルガ鼻洞窟遺跡 → 下黒田遺跡

（問92） 鎌倉時代の出来事でないものは、どれですか。

- （ア） 後鳥羽上皇が隠岐に配流となる
 （イ） 後醍醐天皇が隠岐に配流となる
 （ウ） 佐々木義清が出雲守護になる
 （エ） 出雲国造が千家と北島に分かれる

（問93） 松江藩松平氏の歴代藩主が、正しく年代順に記されているのは、どれですか。

- （ア） 直政 → 吉透 → 綱隆 → 綱近 → 宗衍 → 宣維 → 治郷
 → 齊恒 → 齊貴 → 定安
 （イ） 直政 → 綱隆 → 綱近 → 吉透 → 宣維 → 宗衍 → 治郷
 → 齊恒 → 齊貴 → 定安
 （ウ） 綱隆 → 綱近 → 直政 → 吉透 → 宣維 → 治郷 → 宗衍
 → 齊貴 → 定安 → 齊恒
 （エ） 直政 → 綱近 → 綱隆 → 宣維 → 吉透 → 治郷 → 宗衍
 → 齊貴 → 定安 → 齊恒

（問94） 松江市の名誉市民で、没年が年代順に並んでいるのは、どれですか。

- （ア） 岸 清一 → 梅謙次郎 → 若槻礼次郎 → 安部栄四郎
 （イ） 若槻礼次郎 → 安部栄四郎 → 岸 清一 → 梅謙次郎
 （ウ） 梅謙次郎 → 岸 清一 → 若槻礼次郎 → 安部栄四郎
 （エ） 梅謙次郎 → 若槻礼次郎 → 安部栄次郎 → 岸 清一

（問95） 昭和30年代（1955～1965年）の、松江での出来事ではないものは、どれですか。

- （ア） 鳥根県庁舎竣工
 （イ） 松江市新庁舎竣工
 （ウ） 大豪雪で宍道湖が凍る
 （エ） 武家屋敷復元公開

5

次の記述について、間違っているものを（ア）～（エ）から選びなさい。

（問96） 古代の松江について

- （ア） 松江市立病院に隣接する三重環壕^{さんじゅうかんごう}のある弥生時代の遺跡は田和山遺跡^{たわやま}である。
- （イ） 『日本書紀』には垂仁天皇の時代、出雲の土師氏^{はじ}による埴輪起源説話が載っている。
- （ウ） 奈良時代、出雲国に派遣された国司の中に万葉の歌人、柿本人麻呂がいる。
- （エ） 『出雲国風土記』には、山代郷に2つの新造院^{しんぞういん}があったことが書かれている。

（問97） 松江市内のまちについて

- （ア） 美保関は美保神社の門前町として栄え、近世に遠見番所が設けられた。
- （イ） 雑賀町は鉄砲の優れた腕をもった紀州の雑賀衆が著名であったことから名付けられたという。
- （ウ） 宍道は、中近世期に「完道」とも表記された。
- （エ） 加賀浦は、19世紀に捕鯨のため松江藩が鯨方を設け藩主が見物に訪れている。

（問98） 松江城について

- （ア） 松江城は標高28.4 mの亀田山に構築された山城^{ほろ}で、1611年に完成した。
- （イ） 松江城の内堀の東あたりの殿町、母衣町には家老クラスの重臣屋敷を配置した。
- （ウ） 全国には12の天守閣が現存するが、松江城天守閣は山陰では唯一のものである。
- （エ） 二の丸には現在松江郷土館（興雲閣）や松江神社がある。

（問99） 松江の寺社について

- （ア） 神魂神社本殿は現存する大社造の本殿のうち最も古い建造物である。
- （イ） 六所神社は意宇川沿いにあり、総社といわれた。
- （ウ） 月照寺は松江藩主松平家の菩提寺^{ほだいじ}で、松江市寺町にある。
- （エ） 松江市栄町にある圓成寺は堀尾氏の菩提寺で、堀尾氏ゆかりの遺品を所蔵する。

（問100） 松江の食文化について

- （ア） 宍道湖で採れるヤマトシジミは日本一の水揚げ高である。
- （イ） 鱸^{すずき}を奉書紙にくるみ熱い灰に埋めて蒸し焼きにしたのが「スズキの奉書焼き」である。
- （ウ） 松江では米の生産調整のため休耕田で栽培したそばを「減反そば^{げんたん}」と呼んでいる。
- （エ） 出雲地方では板わかめのことを「メノハ」と呼んでいる。